

【令和5年度タウンミーティングにおける質疑応答・ご意見】

	質 問	回 答	開催日	開催場所	小学校区
1	びん沼自然公園への交通の便が悪く感じますが対策はないか。	今後、びん沼自然公園の利用者数増加、Bゾーンにおける雇用創出により、民間バス会社による増便や、現行の老人福祉センター「びん沼荘」のバスの活用が図られるのではないかと考えています。			
2	難波田城資料館や難波田城公園へのバス便が不便と感じています。また、針ヶ谷地域にもバスが通っていないため増便して欲しい。	市内公共交通については、民間路線バス会社、市内循環バス、デマンドタクシー、シェアサイクルの4つの柱で運用しています。 市議会からも針ヶ谷・鶴瀬駅西側・南畑地域におけるバス増便に関するご要望をいただいているが、現状としては、現在の公共交通をもって進めていきたいと考えています。 しかしながら、今後における市内公共交通においては、新たに福祉と交通という考えをもって、先進地事例等を研究していきたいと考えています。さらに、今後は、民間や地域の力を借りる等、登場人物を増やすことで地域に還元できるようにしていきたいと考えています。			
3	富士見市は、東武東上線で東西に分断されているため、緊急車両の通過について心配であるが。	ご質問の課題については、現在、2市1町で話し合いを行っています。現在は、東署が区域の東側をカバー、西署が区域の西側をカバーし、三芳分署、富士見分署、ふじみ野分署と役割分担をしている状態です。富士見分署が移設される際は、浦和所沢バイパス沿線に移設することにより、東武東上線をくぐることができると考え、適地として選定しました。 高架線、アンダーパスについては、多額な費用が必要になること等、東武鉄道に大きな判断をしていただく必要があると考えています。	9月28日(木)	みずほ台コミュニティセンター	関沢小学校区 針ヶ谷小学校区
4	横断歩道に自転車通行帯をつけて欲しい。	東入間警察署としっかり現状を確認した上で、検討を進めていきたいと考えています。			
5	新庁舎建設に係る基本計画の進捗状況等を適時適切に情報開示して欲しい。	新庁舎については、構想段階において審議会でご議論いただきました。令和4年度には、コンサルティング会社に支援をいただきながら、若手職員（ワーキンググループ）、課長級職員（新庁舎整備推進委員会）、私を含む新庁舎整備推進本部と3層に分けて、内部で議論してきたため、情報発信ができませんでした。 さらに、物価高騰及び建築資材の高騰に伴い、積み上げた案を再精査する必要があったことから、令和5年の秋に開催を予定していた市民説明会の実施もできませんでした。現在の進捗状況については、市議会の皆様に特別委員会を開いていただき、お示しをしたので、関係資料について皆様にも見ていただきたいと考えております。			
6	新庁舎の建設には、コンクリートだけでなく、国産の木材を使用して欲しい。	貴重なご意見として頂戴いたします。			

7	個人宅への防犯カメラ設置についての補助金制度を作って欲しい。	防犯カメラの設置については、現状の補助制度を活用していただきたいと考えています。個人宅への防犯カメラ設置は、犯罪抑止になると考えますが、カメラの角度等によっては個人情報にも関わるため、検討を進めていきたいと考えています。	9月28日(木)	みずほ台コミュニティセンター	関沢小学校区 針ヶ谷小学校区
8	針ヶ谷コミュニティセンターで地域コミュニティ食堂を実施する際に、先行予約をできるようにして欲しい。	施設予約関係業務所管の協働推進部と、子ども食堂関係業務所管の子ども未来部において、横断的に調査・検討を進めていきます。			
9	湧水の活用について伺います。	市内に29か所、湧水があります。この湧水の活用については、しっかりと事業計画を持って散策ができるようにしたいと考えています。			
10	御庵にホテルが生息できるように整備して欲しい。	ホテルについては、ロータリークラブが、諏訪の森にある雲居の滝に住み着くようにしてくれています。貴重なご意見として頂戴いたします。			
11	地域の高齢化が進み、若い世代が町会の活動に興味を示してくれず、事業に参加してくれない等、町会の盛り上げ方がわからない状況です。	地域の若い世代に、町会や富士見市の考えを知っていただくためのアプローチを考える必要があるかもしれないと考えています。子育てに参画している父親の方に対し、PTA活動や幼稚園・保育所のお父様・お母様の会の延長線上として、参加していただけないか等検討していきたいと考えています。	10月3日(火)	鶴瀬公民館	鶴瀬小学校区
12	勝瀬中学校への通学に自転車を使う場合には、自宅と学校が2キロメートル以上離れている必要がありますが、夜間は暗く危険な箇所があるため、3年生の希望者だけでも自転車通学を認めて欲しい。	いただいた貴重なご意見を、教育委員会にお伝えします。			
13	富士見市も人口は減っていくと思います。将来の人口数に見合った新庁舎を建設すべきではないか。	市の人口については、税財収に関わるため考慮していきます。しかし、現在の庁舎は狭いであるため、会議室、執務室が必要であるとともに、健康増進センターの事務部門と教育委員会の集約により、意思疎通を図れるようにする必要もあります。その結果、必要経費や建築費も上がることになります。現在の試算額では、新庁舎建設はできないため、基本計画を遅らせてでも、現実(単価など)に合わせ、面積についても精査しなおして、建設費を下げました。目標をもって進めていきます。			
14	STEM教育の今後の展開についてどのように考えているか。	STEM教育については、令和5年より市内全11校で埼玉大学にご協力いただきながら実施しています。GIGAスクールとして、児童・生徒8千4百人にパソコン・タブレットを配備しました。この二つは似ているようで違うものであり、大きな変革を学校教育の中で迎えています。今後は、学校によって濃淡がないようにしていきたいと考えています。パソコンを使った授業が少しずつ花開いてきています。プラスして、STEM教育の実施によって問題解決能力を身に付けてほしいと考えとともに、今後は、中学校でも実施できるようにしていきたいと考えています。	10月6日(木)	勝瀬集会所	勝瀬小学校区

15	子ども食堂は何か所くらいで実施しているか。	14か所(令和6年1月末現在)で実施しています。そのなかでもポトフさんには、フードバンクもお願いしています。	10月6日(木)	勝瀬集会所	勝瀬小学校区
16	伊佐島橋からふじみ野のアンダーパスに抜ける市道第5101号線の開通はいつになるか。	具体的な回答はできませんが、地権者に対して、丁寧に説明してご理解いただけるように努力していきます。			
17	子ども会育成会の存続が難しい。地域のつながりが希薄になる原因にならないかと心配。青少年相談員、育成市民会議、地区社協やまちづくり協議会と連携しても良いかと思う。	まちづくり協議会単位など、もう少し広い単位で運営していく必要があるのかもしれないと考えています。危機感をもって、アイデアを絞って、皆様のご意見をいただきながら解決していきたいと考えています。			
18	高齢者となり自動車の運転ができなくなったり、身体が動かなくなったりした際に、楽しく生活するためには公共交通機関が重要となる。自動運転の導入など将来への投資をしていただけませんか。	市の方針としては、バスを増やすことは考えていません。このことの補完としてデマンドタクシーを導入しました。今後は、福祉と公共交通という観点で解決できないかと、庁内で会議を行っています。地域の方にもご協力いただく必要があると考えているため、時間を要すると思いますが、問題を解決していきたいと考えています。	10月17日(火)	南畑公民館	南畑小学校区
19	東武東上線の西側にバスを通して欲しい。	ご要望として受け止めますが、市の方針としてバスの増便は考えておりません。新たな取組みや、ICTの推進による自動運転といった未来も見えてくるかもしれません。様々な社会資源を活用し、高齢者等の移動手段の確保について検討を行っていきます。			
20	南畑地域は、バスの乗車率が高い地域ではないと思っていますが、その理由を行政が把握していないと、市内循環バスを他のエリアに通そうという話にならないかと危惧している。必要性をしっかりと把握してもらいたい。	現在の循環バス路線については、利用者が見込める箇所を走行しているとともに、民間バスと重複しないようにしています。行政としては効率も意識しなければならないと考えます。交通弱者に対しては、福祉と交通という観点で対応していきたいと考えています。			
21	バスの停留所と停留所が離れています。バスが今どこを運行しているのかわかるような仕組みは取り入れられないか。または、コースは変えずとも、どこでも乗り降りできるようにすることはできないか。	運行状況の周知や待ち時間を軽減させる取り組みといった、バスの利便性を向上させる取り組みについては研究していきます。どこでも乗り降りできる仕組みについては、時刻表に基づいて運行しているため困難なものと考えています。			
22	次世代を担う子どもたちが自由に行き来できるように、シェアサイクルのステーションを南畑地域にも増やしてほしい。	ステーションを増やすことは業者も考えていただいているため、市としては利用率が上がるようにしっかりと努力していきたいと考えています。			

23	今後、バス停をつくる時は、こういったことがなければいけないといった法律的な話をして欲しい。	バス停については、バスが停車可能で、人が安全に乗り降りできるといった安全性が第1と考えています。また、速達性も大切であると考えています。			
24	以前、市長から流域治水という言葉聞いた。南畑地域は荒川の下流域となるが、宅地のかさ上げをすとか、高台に引っ越すとか場違いなことが書かれていた。 市に固定資産税を支払っているのに、流域治水は、どこの誰を守ることを想定しているのか。荒川の土手のかさ上げとかをしてもらおうほうが筋ではないか。上南畑地域と東大久保地域は宅地が増えているが、避難できる橋も少なく、避難場所までの避難路がない。	流域治水の考え方については国土交通省が、荒川の流域治水を施すとなっています。これまでは、荒川上流河川事務所、荒川下流河川事務所と事務所単位で市町村と連絡調整や情報提供を行っていましたが、ここ数年の台風被害の中で、荒川としての秩父から板橋、または東京湾までの治水を図るという考え方をもって治水対策を進めることとなりました。市としても治水を受託する立場として了承しています。 流域治水の考え方については、どこの人が助かるということではなく、国民を守るという考えです。我々もこの考え方によって助けられています。富士見市長として富士見市民を守るための要望は、荒川上流河川事務所に対してしっかりとしていきます。 また、現在、羽倉橋から上流を調節池にするといった事業も進めています。10年から20年かかる事業のようですが、このことにより治水能力は向上するため、1日も早く事業を進めていただくよう依頼しています。 流域治水の考え方に立ちますと、ご自分の財産を守っていただくための説明もさせていただきましたが、富士見市ができる治水に関しては、地域の特性や課題を埼玉県や国土交通省、地元の県議会議員や国会議員に伝えていきたいと考えています。	10月17日(火)	南畑公民館	南畑小学校区
25	車いすでも通れるように道路や歩道の段差を無くして欲しい。	みずほ台地域は昭和の区画整理、ふじみ野地域は平成の区画整理、鶴瀬地域は令和の区画整理と、設計の考え方が年代によって違います。バリアフリーについては予算を計上し事業を進めていきたいと考えています。			
26	水谷小学校の児童が通学しているのを見ますが、郵便局と駄菓子屋さんの間の道が狭いと感じている。当該道路の拡張をお願いしたい。または、郵便局の駐車場を道路として使えるようにして欲しい。	本地域は、地区計画の逆線引きの際に、全ての開発が認められない部分もありますが、土地利用の関係と併せて進めていきたいと考えています。 また、都市計画道路が通ることによって、宅地を通り抜けしないように誘導を行っていきます。それらの対策でも難しい場合は、警察と協議してゾーン30といった規制をする制度の導入も検討していきたいと考えています。	10月19日(木)	水谷公民館	水谷小学校区
27	住居表示は〇〇丁目〇〇番地〇号とされることが理想と考えるが、水子地域は地番で表示されており、順序立って表示されていない。現在、住宅が増加しているため、市で住居表示の変更を実施してくれないか。	住居表示の実施は、地域住民の方の合意形成が重要となりますので、貴重なご意見として受け止め、検討・研究をしていきたいと考えています。			

28	登校時の見守りをしているが、郵便局と駄菓子屋さんの間の道を通り止め、または、一方通行でもよいので規制していただけないか。	道路の規制については、埼玉県警が管轄となるため、しっかりと連携を図りながら、様々な手法について、東入間警察署を通じてお願いをしていきます。	10月19日(木)	水谷公民館	水谷小学校区
29	水谷小学校から歩いて2分程度の所に住んでいるが、災害時の避難所を確認したら本郷中学校となっていた。地域の避難所の見直しをしていただきたい。	地震による避難行動と、台風による風水害の時の避難行動は変わってくると考えます。地震の際は、過密を避けるため、指定の避難所への避難をお願いしています。避難所の混雑状況を確認できるアプリを所有する会社と協定を締結しましたので、スマートフォン等でご確認いただきながら、避難をしていただければと考えています。その中で、避難可能な状況であれば空いている避難所へ避難していただくことも可能です。			
30	近所に、耕してはいるが何も植えていない畑があり、土埃が舞って迷惑することがあります。市の農業政策はどうなっているのか。	何を植えるかについては、個々の考え方もあるため、一概に言えません。土埃や砂ぼこり対策については、屑麦の種を撒いてくださいとお願いをしています。これは農業振興課が所管しております。市といたしましては、申請に基づく補助金の支給と様々な支援を行い、農地を農地として使用していただける農業政策を実施しています。			
31	ららぽーと富士見による渋滞が、浦和所沢バイパスから並木の交差点まで続いており、生活道路が奪われていると感じる。 また、富士見橋通線の浦和所沢バイパス交差点の渋滞について、志木方面からは右折信号矢印が出ますが、富士見市側からは右折信号矢印が出ないため、非常に危険な運転をする車が多い。救急車も手間取っている。	ららぽーと富士見を起因とする渋滞については把握しています。都市計画道路が完成することで全て解決とはなりません、道路のネットワークを完成させることは重要だと認識しています。 また、富士見橋通線及び埼玉県で整備を進めている浦和所沢バイパスから県道ふじみ野朝霞線までの道が完成した際には、県道と市道をスイッチします。完成目途としては令和13年です。また、みずほ台駅東口から氷川神社までのみずほ台駅東通線の延伸整備は、完成目途として令和10年となっています。 渋滞の解消に向けた確たる回答はできませんが、渋滞解消に向けて取り組んでいきます。	10月19日(木)	水谷公民館	水谷小学校区
32	既に発注済みの都市計画道路、浦和所沢バイパスから富士見橋に向かう道路について、当初の予定では、令和5年あたりには供用開始されていたのではないかと。いつになったら通れるようになるのか。	富士見橋通線については、現在、工事を止めざるを得ない状況となっています。 現在、工事再開に向け協議を行っております。			
33	榎町のマンションから柳瀬川駅までの間に富士見橋があります、そこにもうひとつできるはずだった道について、現在どうなっているのか教えて欲しい。	当該道路の完成は、水谷地域や榎町にとっても、通過交通が減ると考えているため、しっかりと調整して工事を進めていきたいと考えております。	10月24日(火)	水谷東公民館	水谷東小学校区

34	水子鶴馬線は県で整備しているが、県道の付け替えなのか。市道になったら、歩道の確保ができるのか。	都市計画道路のため市道ですが、建設費が膨大となることから、県と協議して県道と市道をスイッチするという手法を取ることにしました。先行して整備は進めてもらっていますが、いつスイッチできるかはまだ不明です。現在も買収を進めてもらっている状態ですが、併せて県道の整備もお願いをしていきたいと考えております。	10月24日(火)	水谷東公民館	水谷東小学校区
35	柳瀬川調節池の利用開始には、まだ3年くらいかかると聞きましたが、形はできているのになぜ時間がかかるのか。	調節池については、土手の築造も進んでいますが、地盤沈下の恐れがあるため、落ち着くまでは水を入れないということが建築上のルールとなっています。まだ2～3年は水を入れることはできませんが、猶予期間後、台風の折には水を入れていきます。			
36	自分で車を運転できない高齢者が、イムス富士見に通院しているが、市内循環バスを利用すると市役所で降りて歩かないといけないため、新しいバス停を作ってもらえないか。また、水谷東地域から老人センターへの直通バスがなく、乗り換えをする必要があるが、バスが遅れると、うまく乗り換えができないことがあり、とても不便に思っている。自身も循環バスの利用を検討していますが、特別乗車証は市役所まで行かないと発行してもらえないのか。	バス停の設置場所については、現在、安全性を考慮した上で決定しています。貴重なご要望として承ります。今後、後期高齢者が増えていく中で、議会からも循環バスの増便についてご意見をいただいています。市としては、その代替手段として、デマンドタクシーを導入し補完しています。検討の結果、現在の公共交通を拡張することは難しい状況ですが、この問題を解決するためには、福祉と交通という考え方を持つ必要があると考えています。これまでのようなバス事業者だけでなく、市と市民の皆様、市内の社会資源を活用できないかと考えています。社会福祉法人のお力や、地域の方にドライバーになっていただくなど、社会資源を活用できないかと健康福祉部と都市整備部に検討を行うように指示をしております。	10月24日(火)	水谷東公民館	水谷東小学校区
37	老人福祉センター(びん沼荘)の利用には車が必要です。月曜日は休館、水曜日と土曜日は循環バスを出しているが、これ以外の4日間は、良い施設なのに空いたままの状態となっている。これを解消するような施策を実施して欲しい。	びん沼自然公園の整備や工業団地といった、新たな土地利用や施設整備を行ったことで、人の流れをつくってまいりました。このことにより民間のバス会社が、県道沿いにバス停を設置していただける方向となれば良いと考えています。そのために、市としては、当該施設の利用率や稼働率を上げていく必要があると考えております。			

38	<p>水害を無くすためにどうしていくのか。調節池の機能の中に水谷東地域の水害対策を取り入れて欲しい。</p>	<p>針ヶ谷地域に降った雨については、県道を分水嶺として、右に降った雨は柳瀬川に、左に降った雨は唐沢掘りを通して江川に落ち、右に振った雨は大排水路を通じて別所ポンプ場に流れていきます。 この右側に降った雨について、県と調整して県砂防課を通じて、線路と恵愛病院の間に新たにポンプ場を作り、これらの雨を水谷東地域に行かないようにポンプアップすることとし、すでに事業決定しています。さらに、別所雨水ポンプ場ではポンプ増強も完了し、現在、発電機の入れ替えを行っています。 新河岸川についても、上流の川越とふじみ野の間にある渋井水門において、今まで1門だったものを2門として新河岸川の水量を調整できるようにしました。水門で水量を調整して、びん沼の方へ水を流すことで、荒川上流河川事務所が管理する南畑排水機場を通して荒川に流れるようにしました。 現在は、国(荒川上流河川事務所)に、この南畑排水機場の力をあげてもらえるように依頼しています。 水谷東地域については、これらの治水対策が完成することで、平成28年以降と、今後の治水対策は変わっていくと考えています。</p>	10月24日(火)	水谷東公民館	水谷東小学校区
39	<p>ごみの収集について、以前は、住民登録をすると収集方法のパンフレットを配布していましたが、今はインターネットで見ることができると市職員から聞いた。地域には、ワンルームのアパートが多く、収集方法を守らないため、以前のようにパンフレットを配布して欲しい。粗大ごみが放置されていくのではないかと心配している。</p>	<p>インターネット閲覧を推奨していますが、紙のパンフレットも用意しています。また、外国籍の方用に英語・中国語・ベトナム語・タガログ語など6ヶ国語のパンフレットを用意し、ルールを守っていただけるよう周知しています。インターネットだけでなく、紙媒体をもってルールを理解していただく努力を現在も行っています。粗大ごみについては、事前に相談いただき、既定のシールを貼っていただく必要がありますが、そのようなルールもしっかりと説明して いきます。</p>			
40	<p>町会費を来年度からは任意にしたいという意見が出た。私が住んでいるマンションでは、半数くらいの人しか同意していない。もう少し魅力的な町会となるよう市としてもアピールして欲しい。</p>	<p>賃貸マンションについては、不動産業者にお願いをして、契約時に町会加入を促すパンフレットの配布をお願いするとともに、町会長の皆様とも、この問題については議論を重ねています。 町会にお住まいいただいて、町会費をご負担していただくことは、有形無形のサービスや、サービスを受けるための情報を受けるといったことがあると考えています。そのことについてご理解をいただくことが市の仕事だと思っているため、しっかりと取り組んでいきます。</p>	10月31日(火)	水谷公民館	みずほ台小学校区
41	<p>スズメバチの対策を市役所をお願いしたところ、ご自身で対応してくださいと言われましたが、市では対応してくれないのか。</p>	<p>鳥獣やスズメバチ等による被害については、個人で対応していただく必要があります。アライグマによる被害であれば、罠をお貸しすることができます。しかしながら、ご自宅にあるものにつきましては、個人でご対応いただくこととなります。</p>			

42	水谷1丁目集会所は畳のため、フレイル予防の活動をしたいが、高齢者が利用するには、とても厳しい状況となっている。せめて椅子だけでもよいので、備品の用意をお願いしたい。	公共施設マネジメントとして、築年数をはじめ、建物の内装・外装がどの程度の劣化状況にあるか管理をしています。雨漏り等緊急的に修繕が必要な場合は対応しますが、基本的には、公共施設マネジメントに関する計画に基づき、しっかりと話し合いをして対応していきます。什器についても、劣化状況等をみて判断する必要があるため、ご要望等をいただき、しっかりと状況を確認し、順番付けをして対応をしていきたいと考えております。	10月31日(火)	水谷公民館	みずほ台小学校区
43	防犯カメラを学校区で設置しているところもあるため、対応してもらいたい。	防犯カメラの有効性は十分承知しています。市内3駅周辺については、約30か所に設置を行いました。市内で発生する犯罪の多くは、自転車の窃盗となっています。それらの犯罪を抑止するために対応をしたところでは、ご指摘の学校区または住宅地における防犯カメラの設置については課題であると認識しています。現在は、防犯カメラの設置の補助制度はありますが、個人設置の防犯カメラについては補助がありません。商店街、PTA、町会などの地域団体に対しては補助を支給しています。現状、防犯カメラの設置が増えていないのは、プライベートの関係から拒否を示す方もあることから、道路だけを撮る防犯カメラが条件となっています。専門家に相談しながら実施していますが、設置を断念したケースもあります。ご指摘いただいたお子様の通学路や空き巣等の犯罪が多い地域には、防犯カメラの設置が望ましいと考えています。しかしながら、現在は、現行の補助制度をもって対応をさせていただいています。貴重なご意見としていただき調査を進めていきたいと考えております。	10月31日(火)	水谷公民館	みずほ台小学校区
44	最近の新築アパートの多くは、市外の不動産屋が建設しているため、セキュリティー等の関係で町会加入の依頼をすることができない。また、業者により対応が異なるため、統一して欲しい。	方策を強化していくことが必要であると考えているため、不動産業者をお願いをしていきたいと考えております。			
45	市内の道路が大変綺麗になったと感じているが、住宅地の中の道路についても綺麗にして欲しい。綺麗な道になると、子どもたちの生活の様子も変わると思う。歩道のところに白線を引いて、緑のラインを引いてくれたら、言わなくとも子どもたちが緑のライン上を歩いた。生活道路にも目を向けて欲しい。	生活道路の改修や拡幅については、ご要望をいただいて、改修や拡幅が可能な箇所は、地権者にご理解とご了承をいただきながら進めています。しっかりと調査をさせていただきながら、順番に対応します。	11月5日(日)	富士見市役所	諏訪小学校区

46	可搬式ポンプは2台しかないと聞いたが、もう少し準備をして欲しい。	可搬式のポンプの有益性・利便性は理解していますが、誰が動かしていくのかを考えなければなりません。災害対策本部等が設置されると、全職員に待機をかけて、4人1組で編成されている機動班を、タイムラインに応じて指令を出して対応を行っています。特に大型台風の折には、可搬式ポンプを動かす人員が不足する状況となります。そのため、可搬式ポンプを活用するには、地域の方にもご協力をいただく必要が生じてしまいますが、危険な状況の中で重量のある可搬式ポンプを使うことは難しいものと考えております。	11月5日(日)	富士見市役所	諏訪小学校区
47	市外から訪れた方が分りやすいように、案内板や表示板の設置、鶴瀬駅とららぽーと富士見の間にベンチの設置をお願いしたい。	交流人口を増やすために、市として出来ることについて研究をしていきたいと考えています。ベンチについては、歩道の幅や歩道を歩く方のこと等を考えたところ、積極的に設置することは困難ですが、ポケット空間を活用できないか、安心・安全に利用できる空間がないか検討していきたいと考えております。			
48	鶴瀬駅から、ららぽーと富士見まで、直通バスしかないため、羽沢3丁目(駅とららぽーと富士見の間)にバス停を設けて欲しい。	バス停については、事業者に要望してみたいと考えております。	11月5日(日)	富士見市役所	諏訪小学校区
49	羽沢3丁目には公園がないため、ボール投げができるような公園を作って欲しい。	ボール投げについては、ガーデンビーチの跡地に公園を設置し、実現できるようにしたいと考えています。さらに、Bゾーン(工業団地)の中に、コンクリートの調整池を作って底面利用ができるようにします。また、公園設置も行うので、ご利用いただきたいと思います。			
50	防災訓練の際にAEDの使い方を学んでいるが、どこにあるか調べたところ、市役所から深井石油の間にはなく、公共施設に設置されていたり、ヤオコーやドラッグエースに固まっている。羽沢の里ができたときに相談に行ったが、費用の関係からか断られた。設置の費用を出してあげて欲しい。また、設置の仕方、管理の仕方を考えて欲しい。	AEDがどこにあるかわかるようにすることは課題であると捉えています。また、民間企業やコンビニにAEDを設置いただくような仕掛けにプラスして、どこにあるかわかりやすくする必要があると考えるため検討していきます。			
51	公衆トイレの設置をお願いしたい。	富士見市は緑が特徴だと思っており、谷津の森、諏訪の森、勝瀬森新田山、水子の斜面林、大御庵の杜を繋いで周遊できるようにしていきたいと考えています。この大きな構想のなかで、道路までは整備できませんが、歩きやすい道路にしていく中で、どこかの拠点には公衆トイレも必要であると考えております。			
52	羽沢3丁目25番に公園があるが、隣の家から木や草が公園にまで伸びている。公園として認めているのであれば整備して欲しい。	現地調査をするなど、しっかりと確認していきます。			

53	産業団地のイメージが付かないが、市民がそこで活動する施設ができるのか。会社の建物になるのか。	雇用や人が集まる場となるよう県と共同で整備しています。現在、この産業団地に何社入るのか分かりませんが、市としては、社会貢献できる企業を希望しています。県に対して、進出を希望する企業が事業提案をしているので、企業が決定したら、しっかりと連携を図っていきたくと考えております。	11月5日(日)	富士見市役所	諏訪小学校区
54	西出張所の一時閉鎖により困るかと思っていたが、コンビニでほとんどの証明書が発行されるため、実際には、ほぼ困っていない。必要のないもの(施設)に、お金や人件費をかけることは無駄なため、随所にコンシェルジュ的な人を設置し、コンビニ交付の操作方法を教示した方が良く考える。	ご提案のようなコンシェルジュ的な機能については、参考にさせていただきます。新たに令和5年11月から実施した、鶴瀬西交流センターでの取次窓口で対応を図ってまいります。			
55	東武鶴瀬サンライトマンション耐震改修工事のその後の見通しはいかがか。	東武鶴瀬サンライトマンションの耐震化については、管理組合に対し、会議などで耐震を進めてほしいと意見を申し上げ、理事長や役員に定期的にコンタクトを取り、課題として捉えていただいております。資金面については、マンション管理士も加わって、国の補助金等を活用するなど様々な検討をしていると伺っています。耐震改修工事の完了については、現時点では申し上げられませんが、耐震化なしでは、出張所やサンライトホールの再開はできないので、努力を続けていきます。			
56	公共施設の工事は、期間等を明記するものだが、西出張所の閉鎖について説明がないのはどうしてか。	閉鎖する折に、議会へのご説明や広報紙、市ホームページでお知らせしています。	11月9日(木)	鶴瀬西交流センター	つるせ台小学校区
57	東武鶴瀬サンライトマンションの管理組合では、耐震改修は話題にもなっていないと聞いたが、市はどのように考えているのか。	管理組合の総会に出席させていただき、今後、理事会で耐震改修を含めた大規模改修について進めていく旨の話がありましたが、全体としてコンセンサスを得られないという状況になっておりません。			
58	西出張所は、一時閉鎖ではなく、永久閉鎖となってしまうのではないかと。東武鶴瀬サンライトマンションに住んでいる市民や東武ストアを利用している市民に対する不安についてどう考えているのか。西出張所が閉鎖されたことあたり、後期高齢者となる団塊の世代に対して、どのように考えているのか。	耐震工事の取り組みには、鉄道事業者であり店舗部分の所有者である東武鉄道(株)の考えやお力が必要であり、継続的にお話をさせていただくことが大切です。私自身も直接、東武鉄道へ伺いましたが、レスポンスは良いものではありませんでした。市の考えとして、西出張所については告知をした上で、一時閉鎖するとお伝えし、理解しますとの回答がありました。			
59	東武鶴瀬サンライトマンションの管理組合と議論が進まないのは、公共施設と民間施設で耐震基準が違うから起きているのではないかと。	公共施設と民間施設で基準とするIS値(構造耐震指標)に違いがありますが、東武鶴瀬サンライトマンションについては、そうした基準を満たすために、耐震改修工事が必要です。			

60	西出張所が再開するまでの間、移動出張所・巡回市役所を提案しますが、それについてはどうか。	移動市役所は、車両の準備にも予算がかかるので難しいと判断しています。しかし、移動市役所の提案も違う形で民間の力を借りてできる可能性は有り得るものと考えています。市で車を用意して、端末を乗せて、職員を張り付けてと言う事ではなく、民間と連携した市民サービスの提供について取り組みを進めている自治体もあるので、参考にしてみたいと考えております。	11月9日(木)	鶴瀬西交流センター	つるせ台小学校区
61	西出張所の代替施設が必要であると考えている。	東武鶴瀬サンライトマンションにおいて、市は区分所有者として、市民の皆様の財産として、西出張所を保有している。そのため、出張所として再開させるものと考えており、いつになるかは現時点で明言できないが、耐震改修工事に向けて話し合いを続けていく。			
62	公共施設マネジメント推進の問題について、令和2年度に策定した個別施設計画の中で、移転の検討の中に西出張所があり、「一時閉鎖をして、今後の施設の在り方を検討します。」と書いてあるが、これはどういう意味なのか知りたい。議会の答弁では、「耐震工事を速やかに行い、完了後に今のところで再開する。」とあるが、本当に耐震改修されるのか。施設の在り方の検討について、どのような方向性で進んでいるのか。	今後の出張所の在り方については、人口の状態やDX推進により、出張所を取り巻く環境も変わりつつあると感じています。利便性が高まれば、市役所へ出向かなくても、ご自宅で手続きができる状況となることを考えると、市全域的に出張所がやむなく統廃合等となることは、有り得るものと考えます。しかしながら、今現在の考えとしては、東武鶴瀬サンライトマンションの耐震改修工事がなされれば、西出張所を再開したいと考えています。			
63	昨年6月に「西出張所の窓口業務を鶴瀬駅周辺で速やかに再開させることを求める陳情書」を提出し、議会で採択された。それから1年が経過し、いつ再開されるか待っていたが、再開されていない。取次窓口ではなく、オンラインで西交流センターに繋いで、住民票や印鑑証明書が取れるようにしてほしい。	皆様のご要望を受けた陳情書の採択は重く受け止めています。市としては、町会長のご要望等を受けての取次窓口の開設については、実現させていただきました。この取次窓口についても、ベテランの職員を配置しましたので、ご相談やご要望、心配事などを伝えていただければと思っています。証明書等の発行については、マイナンバーカードを利用してコンビニで取得した場合は、100円で取得できるようになっていますのでご利用いただきたいと思えます。西交流センターを出張所化することについては、様々な代替手段、取次窓口などをもって対応したいと考えています。コンビニ交付については、我々の想像以上にご利用いただいているので、ご理解いただきたいです。			
64	一時閉鎖のポスターを毎日見っていますが、一時とは何か。もう3年にもなる。月1回、理事会の定例会が行われているが、居住者160世帯の住人は、ほとんど関心を持っていない。市長の話のとおり、東武鉄道(株)と市、管理組合の3者で具体的に動いてもらいたい。	マンションにお住まいの皆様にご理解をいただいて、耐震に向けた動きを しっかり作っていくということが重要であり、我々も管理組合や東武鉄道(株)と連携してまいります。			

65	朝、ふじみ野駅前バスの数が異常に多いと感じる。排除や数を少なくするのではなく、整理が必要ではないか。バスの中には幼稚園バスや特別支援学校のバスなどもあるため危ない。警察に協力していただきながらやっていただけたらありがたい。	駐停車対策については、市ができることとして、路上にポストコーン等を置いて制限を加え、対応しているところ。事業者さんと我々のコミュニケーションが必要と思っています。特別な措置、特効薬がないものですので、少しお時間をいただきますが、交通安全に資する努力をしていきます。	11月17日(金)	ピアザ☆ふじみ	ふじみ野小学校区
66	シティゾーン周辺の道路は、幾らくらいで購入したのか。坪単価は幾らくらいか。	県の事業地になっており、市ではなく県が地主から購入しているため、買収金額の具体的な数字はわかりません。県の予算としては、百数十億の予算が付いています。今後、選定された企業と相談し、造成に入っていきます。			
67	道路・治水についてという地域テーマですが、この地域の治水について危ないことがあるのか。	ふじみ野地域は市内でも高い場所にあるため、雨が降った後に内水が氾濫することは少ないと思っています。ふじみ野小学校の校庭の地下が、水を受ける場所になっています。区画整理で決めた事業で、増えた水を一旦溜めることができます。整備を県が行い、最終的には新河岸川と砂川堀の結節点の大きな改修を行い、今までの樋管(水の量を制限していた)に通す水の量を拡大しました。お住いの地域の水害に関しては、大きな心配はないと思います。砂川堀がこの地域の関心事だと思います。平成28年の台風9号、平成31年の台風19号並みの台風が来ても大丈夫であると考えております。			